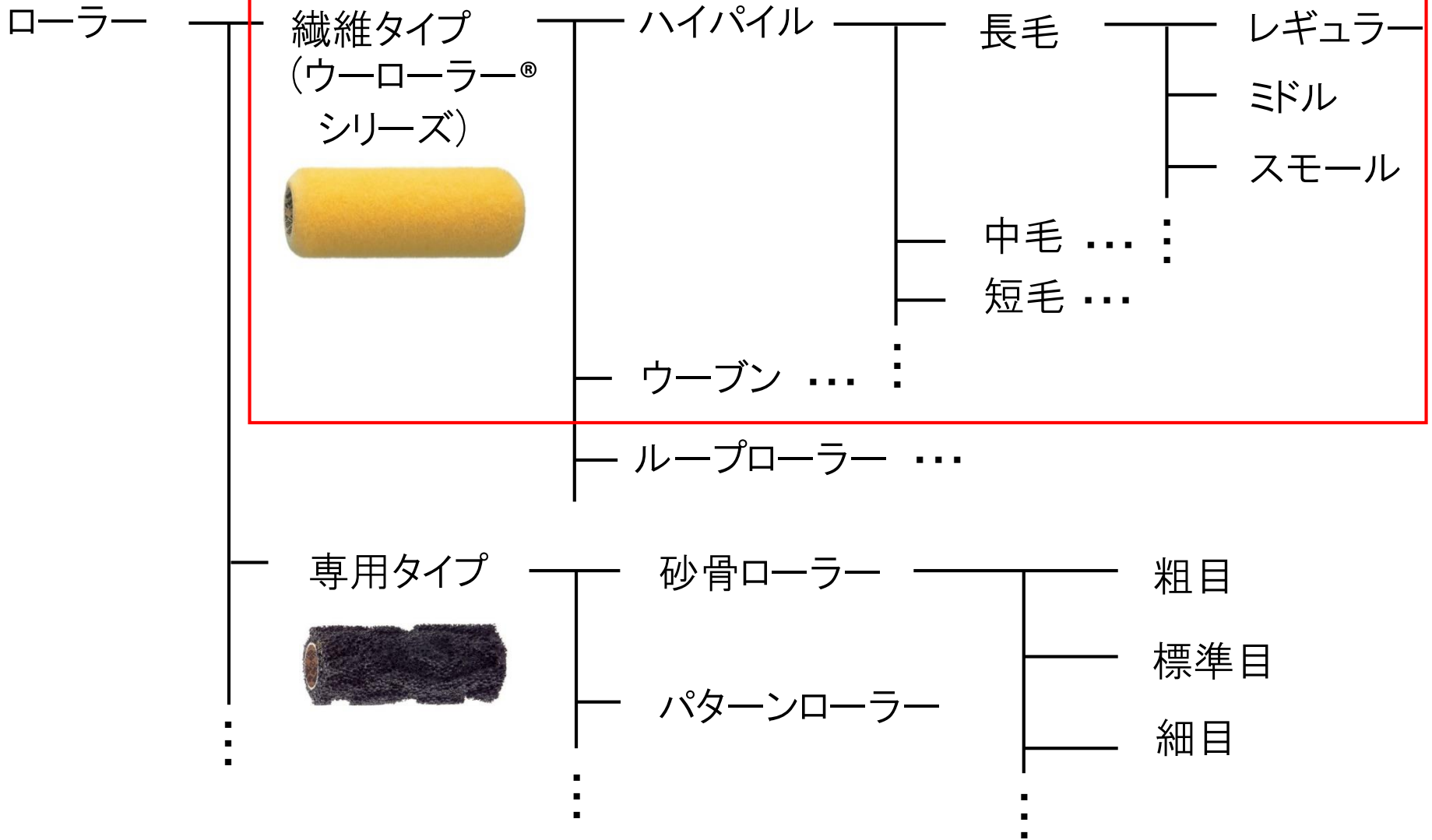


# ローラーの種類(抜粋)

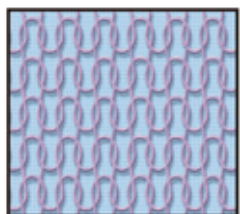


※ウーローラー®は株式会社マルテ-大塚の登録商標です。

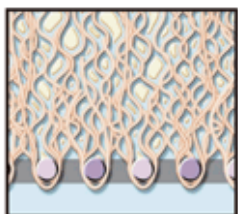
# 織り方(組織)の種類①

ウーローラーシリーズの織り方(組織)は、主に2種類に大別されます。

## ①ハイパイル・・・綿状のパイル(繊維の集合体)を裏地と一緒に編み込んだ編物



裏地イメージ



繊維の断面イメージ



実物の断面

【長所】 塗料の含みが良く、塗布量が多くなりカブリがよい。  
骨材なども良く絡むため、防滑塗料の作業性がよい。

【短所】 塗料の飛散、仕上がりにやや劣る。  
やや毛羽が出やすい。

代表的な製品



ウーローラー®



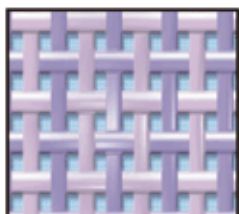
ピーチ®

※ウーローラー®、ピーチ®は株式会社マルテ大塚の登録商標です。

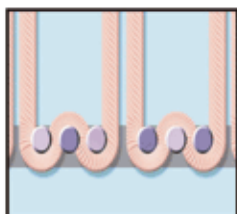
## 織り方(組織)の種類②

ウーローラーシリーズの織り方(組織)は、主に2種類に大別されます。

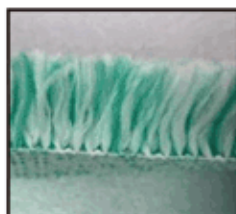
②ウーブン・・・タテ糸とヨコ糸を直角に交差させた裏地に、糸状のパイルを織り込んだ織物



裏地イメージ



繊維の断面イメージ



実物の断面

【長所】 飛散が少なく、気泡も発生しにくい。  
摩擦・引っ張りに強く、粘度が高い塗料にも適する。

【短所】 塗料の含みがやや劣る。

代表的な製品



WAKABA®



IDATEN®

※WAKABA®、IDATEN®は株式会社マルテ一太の登録商標です。

# 毛丈サイズの種類

毛丈はローラーの毛の長さであり、主に3種類に大別されます

長

短



長毛  
約20mm以上

中毛  
約13mm前後

短毛  
約8mm以下

- ・塗布量 大
- ・作業性 良好

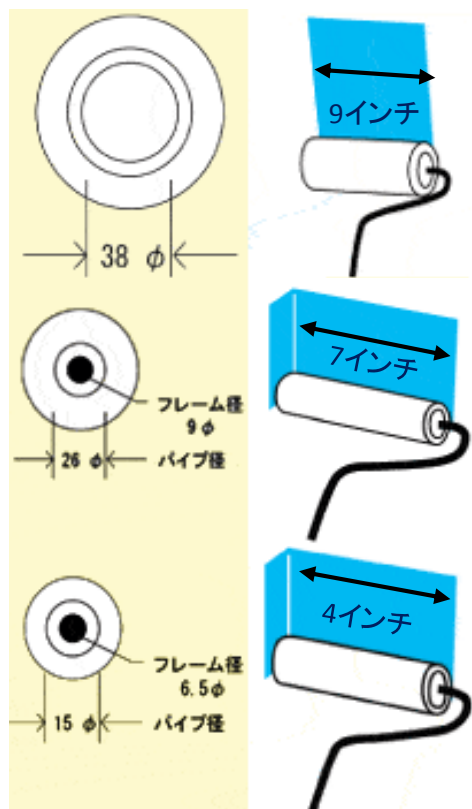
特性

- ・塗布量 小
- ・仕上り(平滑性) 良好



# ローラーの規格

ローラーの規格は、主に筒の内径によって分類されます。



## ●レギュラーローラー

紙管内径は38mm。昔からある定番のローラー。  
長さサイズは**基本的に9インチ**。  
障害物のない広い面積の塗装に適しています。

## ●ミドルローラー

紙管内径が26～27mm。レギュラーとスモールの中間に位置するサイズで、広い面積も狭い場所も両方得意な万能タイプ。

ハンドルはミドルローラー専用か、ミドル・スモール兼用を使用できます。長さサイズは**7インチが一般的**。

## ●スモールローラー

紙管内径15～16mm、小口径形タイプ。小回りが利くため、組んだ場所や狭い面積の塗装に向いています。

ハンドルはスモールローラー専用か、ミドル・スモール兼用を使用できます。長さサイズは**主に4インチが一般的**。

▶レギュラータイプ用



▶ミドルタイプ・スモールタイプ兼用

